

令和8年度 第1回 有玉小学校運営協議会 会議録(要点記録)

- 1 開催日時 2026年5月11日(月)
- 2 開催場所 有玉小学校 図書室
- 3 出席委員 石田 隆康、本田 正弘、高林 愛子、中村 佐佳恵、村田 実佳、
齊藤 千鶴子、村上 明宏(委員総数7名中7名出席により会議成立)
- 4 オブザーバー 太箸 隼斗(積志協働センターCS 担当)
- 5 学校側出席者 伊藤 千恵(校長)、定盛 俊孝(教頭)、本樫 俊介(主幹教諭)、
安村 有季子(CSディレクター)
- 6 会議録作成者 安村 有季子(CSディレクター)
- 7 傍聴者 なし
- 8 役員の選出および任命
 - 会長の選出:昨年度に引き続き、石田委員が再選された。
 - 副会長の指名:石田会長より中村委員が指名され、全員異議なく承認された。
 - 委員の任命:今期より新任となる本田委員、齊藤委員、村上委員の3名に対し、校長より任命書が交付された。
 - 議長の選出:本日の議長は、慣例に従い石田会長が務めることとなった。

9 協議事項

- (1)令和8年度 学校運営基本方針の承認について
- (2)令和8年度 年間行事予定について
- (3)有玉小学校 いじめ防止基本方針について
- (4)有玉っ子サポーター(学校支援ボランティア)活動計画について
- (5)令和8年度 学校運営協議会の目標設定について
- (6)令和8年度「夢を育む学校づくり推進事業」予算案について

10 会議記録

(1) 令和8年度 学校運営基本方針の承認について

- 校長より、コミュニティ・スクール(CS)導入5年目を迎え、創立50周年の節目に向けて「有玉が大好きな子」を育てる方針が示された。
- 「認め合い、支え合い、磨き合い、高め合い」を大切に、子供が自己調整力を持ち、主体的に行動できる姿を目指す。
- 協議の結果、令和8年度の学校運営の基本方針について、全員異議なくこれを承認した。

(2)令和8年度 年間行事予定について

- 主幹教諭より、主な行事予定が説明された。5月の運動会は、熱中症対策のため金曜日の午前開催とする。
- 6月にいのちについて考える日、11月に修学旅行、11月下旬に臨海学校(酷暑回避のため夏季から変更)を予定している。

(3)有玉小学校 いじめ防止基本方針について

- 校長より、いじめの定義と、未然防止のための温かい人間関係づくりの重要性が説明された。
- 委員からは以下の意見が出された。
 - 敬称の使用:人を尊重する基礎として、児童同士でも「さん・くん」付けを徹底し、大人が手本を示すべきである(村上委員)。
 - 心の強さ(レジリエンス)の育成:今の子供はデリケートで折れやすいため、困難を乗り越える力を育てほしい(中村委員)。
 - 合言葉の活用:学校の合言葉「やってみよう」は非常に肯定的な言葉であり、ボランティア活動でも積極的に使っていきたい(高林委員)。

(4)有玉っ子サポーター活動計画について

- CSディレクターより、登録者が現在70名を超えていること、昼休みの見守りや学習補助等の計画が報告された。
- 現在は保護者の協力が多いが、今後は地域住民や高齢者の参画をさらに促すため、自治会の回覧板等での周知を強化したいとの提案があった。

(5)令和8年度 学校運営協議会の目標設定について

- 昨年度の自己評価を踏まえ、以下の2点を本年度の目標とすることを確認した。
 - ①子供たちとの接触機会を増やし、教職員との意見交換を通じて教育現場への理解を深める。
 - ②学校支援における学校・地域・家庭の役割分担を明確にし、連携を強化する。

(6)「夢を育む学校づくり推進事業(夢育やまらいか)」予算案について

- 教頭より、講師謝礼や図書・熱中症対策用品の購入など、予算案が提示された。
- 委員からは、近年の酷暑に対し、児童の水筒が空になる問題への対応(ウォーターサーバー設置の検討等)を求める意見が出された。
- 学校側からは、低学年を優先に冷感グッズ等を冷やすための冷凍庫を導入予定であるとの回答があった。

11 報告事項・その他

(1) 通学路の旗振り当番と安全確保の課題について

○村上委員より旗振りについて問題提起があった。

(2) 今後の日程について

○第2回学校運営協議会は、7月1日(水)に開催予定。教頭より当日は授業参観および教職員との意見交換会(熟議)を行う予定である旨の報告があった。